



令和2年度が終わります

本日、令和2年度の修了式を迎えました。

6年生がいない分寂しくなった修了式会場では、5年生がもう6年生になったかのように堂々としていました。去年の春は朝の準備もおぼつかなかった1年生も今では学習態度もばっちりです。一人一人が大きく成長した令和2年度が終わっていきます。

成長を一言で表すと

- 1学年…笑顔を決やさずに仲良しで5人の小学校生活のスタートが切れました。基本的な生活習慣も身につきました。
- 2学年…3人の担任がリレーして良い刺激と変化がありました。女子7人はとても落ち着いて、集中力が増しました。
- 3学年…真面目な8人が心を込めて学習できました。自分の気持ちをコントロールできる、「もう4年生」が続々です。
- 4学年…男女2名ずつが笑顔と自分自身への厳しさを学習や生活を改善しました。みんな春風のように爽やかでした。
- 5学年…元気な男子7人と新児童会長となる女子1人が絶妙な連携をしました。友達に寄り添える大人の心を感じます。
- 6学年…新しい先生方と11人が全力でぶつかり合い、自分を変え、互いを変革する素晴らしい「学校の顔」でした。

修了式での校長の話ワンポイント

「6年生と児童会がよく褒められるけどなぜ？」とある児童から質問がありました。他の学年もがんばっているのに、とのことでした。

「他の学年も褒めることはたくさんありますが、学校を動かすリーダーだから褒めています」と答えました。

6年生や児童会役員は、全校の活動を考えて楽しい学校にしてくれる上に、一人一人が全校の模範となる素晴らしい普段の学習や生活の態度を示し続けていたことを全校に伝えました。

1年間、ありがとうございました。

本校に赴任して1年、四季を一巡してやっと附属の人になれそうな気がしています。卒業式を終え、修了式を迎え、昼には教職員人事異動が発表されます。出会いと別れの春ですが、古くからの先生方によると今年はコロナ禍にも関わらず子どもたちの成長が著しいそうです。

きれいな一列の集団登校が象徴するように、児童もよく頑張りました。先生方もよく指導してきました。ご家庭の協力も児童の様子と登校時にお声がけいただく保護者の方から実感できました。また、スクールガードをはじめとする地域や学区外の方の学校への配慮や協力も身にしみます。子どもたちと関わる方々の力あっての子どもたちの著しい成長です。

本年度の本校へのご支援・ご協力に心より感謝申し上げます。また、令和3年度におきましても同様のご対応をいただけますようお願い申し上げます。良き新年度をお迎えください。

6年生ありがとう

先週、3月19日(金)に令和2年度の卒業式が行われました。例年、全校児童が参加して盛大に開催していますが、今年のコロナ禍で在校生は4、5年生のみとなりました。家族も2名の制限、来賓はPTA会長（保護者ですが）と教育委員会生涯学習課課長補佐のお二方のみでした。30分短縮設定の1時間で例年並みの呼びかけと合唱3曲を組み込んでいきました。これまでの常識をひっくり返すような状況下、卒業生にとって最後の授業「卒業式」を短くも充実した形で実施できたと感じています。在校生代表も心を込めて参列しました。

<誰一人目をそらさず、心を込めて卒業証書と記念品を受け取りました>



2週間後の今日、6年生の中学校生活が始まります
そして小学校も新しい1年を始めます

どこにいても附属っ子、
ガンバレ附属っ子